様式3号

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などのあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築するよう努めています。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・各種ハラスメントの禁止を就業規則を社内周知すると共に、教育・相談体制は整備されています。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	労働基準法等の内容を理解し長時間労働是正の為の労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている。 ・労働時間等に関する意見・要望等の受付窓口を設置している。								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・外国人労働者は財政記していませんが、特別な差別・人権侵害は無く同等に対応していきます。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・定期で社内安全会議等を行っています。			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・メンタルヘルスにおける職場の理解を促進する為の研修を実施しています。			3														
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・女性、高齢者、障害者などを積極的に採用するとともに、活躍できるような配慮や体制を整備している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・社員の健康診断は毎年実施しており、健康診断の評価により健康ボーナスを支給している。			3					8									
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・国家資格や講習等の資格取得費用は会社で全額負担しており、取得の啓発と受講の推進を行っている。				4				8	9								
	10	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用									8.5		10.2 10.3							
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・エコキーパー事業所の認定を受ける。（予定） ・廃棄物の削減に努めています。											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・エコキーパー事業所の認定を受ける。（予定） ・エネルギー利用の効率化に務めています。							7.3						13				
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・エコキーパー事業所の認定を受ける。（予定） ・排出量の削減に努めています。							7.2 7.3					12.4	13.3				

様式3号

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・各現場ごとに水質防止法や大気汚染防止法等の関係法令・条例等に基づき、使用量の削減をし、適切に施工を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4					
	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・工事によって水質や大気、植物、生物等に変化を及ぼさないよう、自然環境の保全に努めています。						6.6									15		
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	・ムダな使用を避け、無駄を削減することを全社員が心がけています。						6.4 6.6											
	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用													12.6					
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・太陽光発電パネルの電源により、駐車場の街灯を使用している。							7.2						13				
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・環境に配慮した建設資材の利用と廃材の削減、分別及び再利用を促進しています。												12.2	13	14	15		
	21	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・資源ごみの分別を行い、プリントなどの裏紙をメモ用紙等に使用している。 ・ペーパーレスの推進に努めている。						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・不正な利益享受の禁止を社内に周知するよう努め、社員教育を行っている。																16 16.5	
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・不正競争行為に関与しないよう社内に周知するよう努め、社員教育を行っている。																16	
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・設計図書等の社外漏洩が無いよう対策を行っています。								8.2 8.3	9								
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・PCすべてにウイルス対策ソフトを導入し、個人情報紙のシュレッダー使用を徹底しています。																16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																	16	
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用						5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・作業所ごとに作業手順書を作成し周知を行っている。			3.9									12.4					
	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・ISO9001を取得する。（予定） ・顧客からのクレーム対応等品質を補償する仕組みを構築し顧客の声を社内共有する為の体制を策定しています。									9								

様式3号

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用							6						12	13	14	15		
	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・地域住民からの相談等について社内で共有し、適切な対応を行っています。				4					9		11	12		14	15		17
	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・ボランティア休暇を作り、社員がボランティアに参加し易いよう取り組んでいる。 ・愛ロードとちぎに登録、参加を行っている。				4							11			14	15		17
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	・地元企業の資材や原材料を積極的に利用しています。								8	9		11	12	13				
組織体制	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	・各作業所配属時に送り年教育等を実施し法令順守の重要性について周知している。																16	
	36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・経営理念を明文化し、ホームページ等で周知を行っています。								8	9								17
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	・ISO9001を取得しシステムを構築し、マネジメントする。（予定）																16	
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	・ISO9001を取得しシステムを構築し各部門ごとに運用している。（予定）																16	
	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	・ISO9001を取得しシステムを使用し、各部門のごとに運用するとともにマネジメントをする。（予定）																16	
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	・CSRへの取組みをHPにて公表する。（予定）																16	
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握している。																16	17
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用										9		11		13 13.1			16	
	43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	・後継者候補がいる。								8	9								17

様式3号

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）